

「過敏性腸症候群」Irritable Bowel Syndrome (IBS) でお悩みの女性の方

ヒプノセラピーを試してみませんか？

(有料モニター募集)

ヒプノセラピーとは催眠を利用して潜在意識にアプローチする心理療法です。欧米では IBS に対してヒプノセラピーのイメージ暗示療法が有効であることが、ランダム化比較対照試験という厳しい条件のもとで証明されています。ヒプノセラピーを専門に行っている当院、よこやまクリニックでは今年 2～3 月に IBS の方を対象にヒプノセラピーのモニターを募集・施療し、良好な結果を得ることができました。イメージ暗示療法を行った方だけでなく、退行療法（年齢退行・胎児期退行・前世退行）を行った方でも良好な結果を得ています。詳細は当院ホームページ最新ニュースの項 <http://yokoyama-clinic.net/00029> をご覧ください。また、その方達から頂いたご感想は <http://yokoyama-clinic.net/taiken.html> にある通りです（体験談 7～10）。

当院では、さらに多くの方に当院のヒプノセラピー退行療法の効果を体験して頂きたいと考えています。IBS に対する退行療法については、イメージ暗示療法と同様の研究報告はまだありませんが、当院では、病の心理的な根本原因を追求し、1 回の施療で効果のあることも多い退行療法を推奨しています。下記の IBS の診断基準に合致される方、あるいは病院で IBS との診断を受けていらっしゃる方で、ヒプノセラピーの有料モニターを希望される方は下記までご一報下さい。

条件・料金：モニターの方には、①施術前・施術 3 ヶ月後・施術 1 年後の心理検査にご協力頂くこと、②施術後に感想文を書いて頂くこと（療法の内容・経過・感想文などを当院のホームページや学术论文・学会発表等の中で、匿名で使用させて頂く場合があります）の条件があり、料金は 18000 円/3 時間です。再診が必要な場合は 1 ヶ月内に限り 12000 円/2 時間です。

なお、退行療法ではなく、イメージ・暗示療法をご希望の方には 5 回来院いただくこととなります（カウンセリングの時間込みで各回 45 分）。料金は 5 回あわせて 20000 円です。退行療法の場合と同様に、心理検査へのご協力、感想文の条件があります。

対象となる方：腹痛あるいは腹部不快感が、6 ヶ月以上前からあり、かつ最近 3 ヶ月の中の 1 ヶ月につき少なくとも 3 日以上あり、かつ以下①～③のうちの 2 項目以上をみたす方

- ① 排便によって改善する
- ② 排便頻度の変化で始まる
- ③ 便形状の変化で始まる（便の外観が硬いまたは兔の糞の様、あるいは軟便や水様便）

つまり、腹痛・便秘・下痢が頻繁にある方です。なお、モニターは成人女性に限らせていただきます。

お問合せ・お申込先：よこやまクリニック 横山颯子（あきこ）電子メールアドレス info@yokoyama-clinic.net 当院のホームページ <http://yokoyama-clinic.net/> のお問合せフォーム・お申込フォームをご利用になれます（コメント欄に「過敏性腸症候群のモニター募集」についてであることを明記されて下さい）。住所 〒880-0023 宮崎市和知川原 2 丁目 16 番地コンフォート和知川原 205 号室 電話 080-5270-0303（診療中は電話応対できません。連絡先をお残し下さい）